

保護者の皆様へ

愛西市立草平小学校
校長 杉村 定則

令和5年度学校評価の結果について

余寒の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、12月に実施しました学校評価（保護者アンケート）の結果がまとまりましたので、お知らせいたします。ご多用の中、ご協力いただきありがとうございます。

このアンケート結果を十分に検討し、次年度の学校経営に生かしたいと思っております。今後もさらに学校教育の充実に努めていきます。引き続き、ご理解とご協力をお願いします。

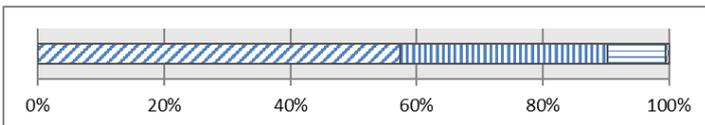
記

各設問には、4：そう思う 3：少しそう思う 2：あまりそう思わない 1：そう思わないで回答していただきました。（回答数184）

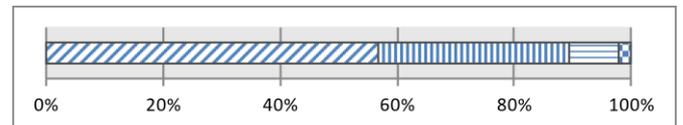
グラフでは、左から、4、3、2、1の順で表示しました。

Q1：教職員は、児童理解に努め、あたたかい雰囲気の学級を経営している。

< R 4年度 >



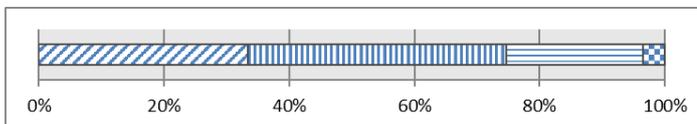
< R 5年度 >



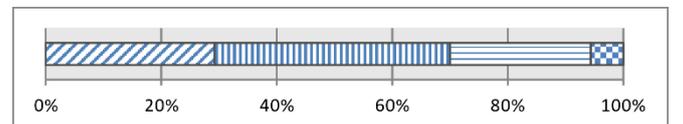
回答4と3が90%を占め、昨年度と同程度でした。教職員の児童理解や学級経営について肯定的に受け止めていただいている方が多いことが分かりました。引き続き、児童一人一人の様子をしっかりと見取り、どの児童にとっても居心地のよい学校・学級づくりに努めていきたいと考えます。

Q2：児童は、家庭学習によく取り組んでいる。

< R 4年度 >



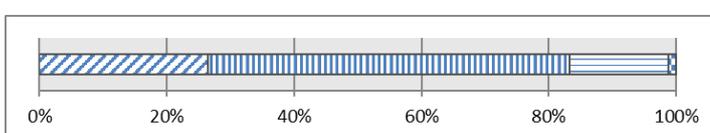
< R 5年度 >



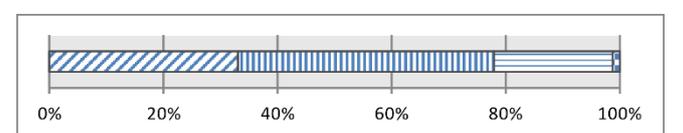
回答4と3が70%を占め、昨年度と比べ5%程度下がりました。週に1回程度、タブレット端末を自宅に持ち帰っての課題に活用しています。他の課題にも、児童が主体的に取り組むことができるように、今後も課題の取り組ませ方を工夫していきます。

Q3：児童は日々の学習内容をよく理解している。

< R 4年度 >



< R 5年度 >

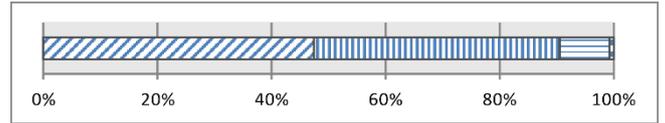
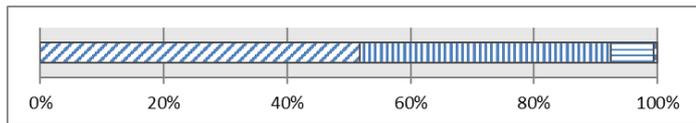


回答4と3が78%を占め、昨年度と比べ6%程度下がりました。ICT機器を授業で効果的に活用するとともに、自分の考えに自信をもって発言できるよう引き続き、授業改善に努め、児童が「分かる・できる」と実感できる授業作りに取り組みます。

Q 4 : 児童は、家庭や地域の生活の中で、ルールやマナーを守って生活している。

< R 4 年度 >

< R 5 年度 >

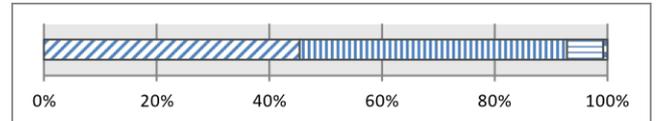
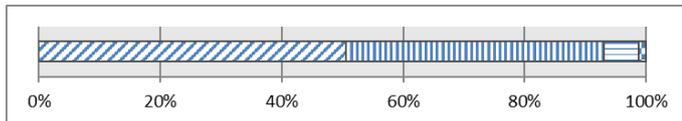


回答 4 と 3 が 9 1 % を占め、昨年度と同程度でした。多くの児童が家庭や地域の生活でルールやマナーを守って生活していることが分かりました。正しく判断したり行動したりする態度が育っていることを大変うれしく思います。

Q 5 : 児童は、思いやりをもって人に接したり、協力したりする態度が育っている。

< R 4 年度 >

< R 5 年度 >

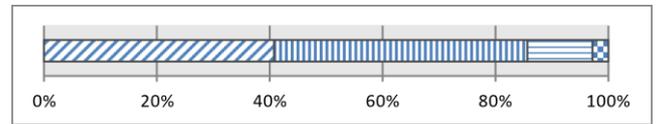
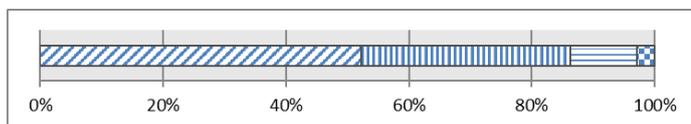


回答 4 と 3 が 9 3 % を占め、昨年度と同程度でした。思いやりの心が育っている児童が多いことが分かりました。毎日の学級経営や道徳、その他の授業で、相手の気持ちを考え、思いやりのある言葉がけや行動することの大切さを伝えます。

Q 6 : 教職員は、児童を十分に理解し、児童も教職員を信頼している。

< R 4 年度 >

< R 5 年度 >

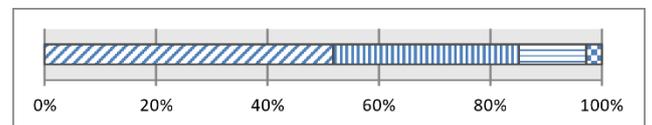
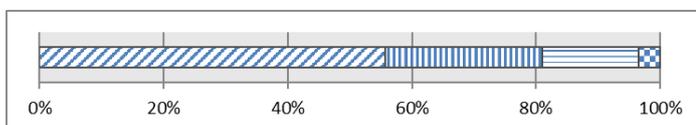


回答 4 と 3 が 8 6 % を占め、昨年度と同程度でした。引き続き、学校生活のさまざまな場面で児童一人一人の様子をしっかりと見取り、声をかけたり支援をしたりしていきます。また、Q U アンケートや生活アンケート、教育相談を定期的に行い、児童の困り感を把握し、指導にあたります。

Q 7 : 児童は体育的活動の時間を楽しみにし、励みにしている。

< R 4 年度 >

< R 5 年度 >

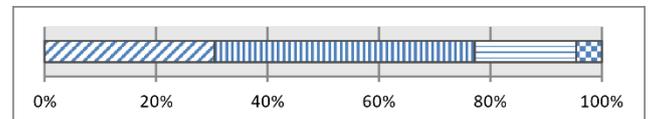
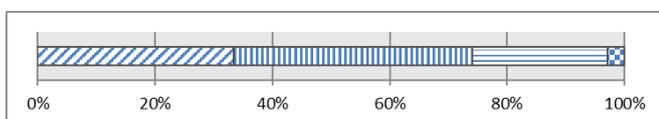


回答 4 と 3 が 8 5 % を占め、昨年度より 3 % 程度上がりました。体育科での 2 分間走やボール運動 (遊び) を始め、2 学年対抗大縄大会や児童会開催の異学年での体育館での遊びなどを楽しむ児童の姿が多く見られます。引き続き、楽しみながら体を動かす遊びの奨励をしていきます。

Q 8 : 児童は、健康的な生活や体作りを意識して生活している。

< R 4 年度 >

< R 5 年度 >

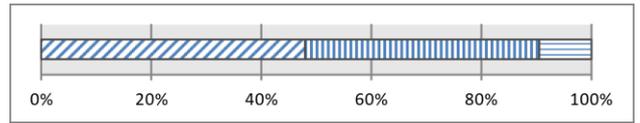
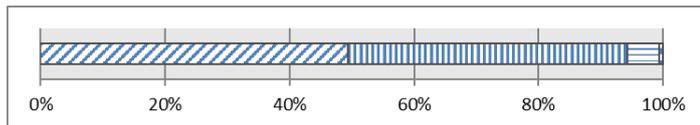


回答 4 と 3 が 7 8 % を占め、昨年度と同程度でした。5 年目を迎える草平体幹トレーニングを始め、2 時限後ののびのびタイムや昼の休み時間の運動場でのドッジボールや鬼ごっこ、なわとびを楽しむ児童の姿が多く見られます。今後も各種運動を学校生活だけでなく日常生活に取り入れ体力向上を目指す児童を育てたいと考えます。

Q 9 : 児童は、交通ルールやけがの防止など安全に気をつけて生活している。

< R 4 年度 >

< R 5 年度 >

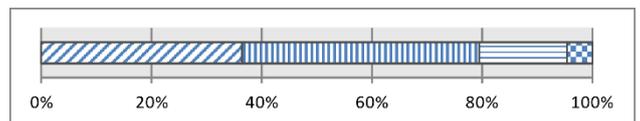
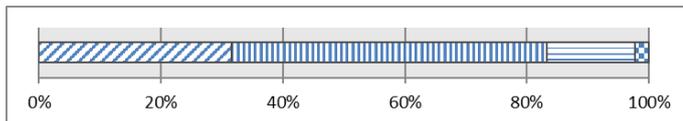


回答4と3が91%を占め、昨年度より4%程度下がりました。安全に登下校したり生活したりする意識が育っていることが分かりました。本年度も、3年生が交通安全教室を受講しました。今後も道徳や学活、交通安全教室等を通して安全に過ごす意識を高めます。

Q 10 : 学校は、児童の安全に対して、地域や家庭と連携してよく取り組んでいる。

< R 4 年度 >

< R 5 年度 >

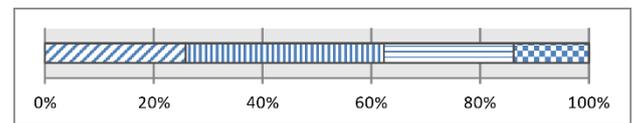
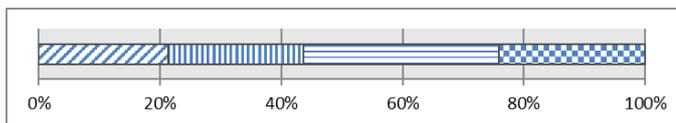


回答4と3が80%を占め、昨年度より4%程度下がりました。交通安全協会の皆さんや交通指導員さん、学校のふれあい委員さんや見守りのボランティアさんとも協力して、登下校時の見守りを行っています。また、避難訓練では、消防署や警察と連携して専門的な視点からアドバイスを受け、安全に過ごせるよう取り組んでいます。

Q 11 : 児童は、読書に親しんでいる。

< R 4 年度 >

< R 5 年度 >

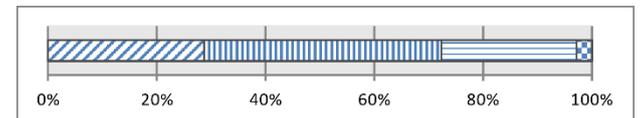
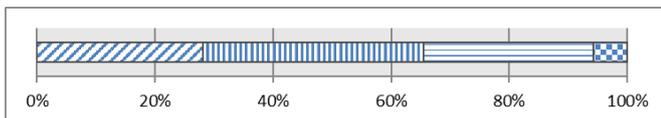


回答4と3が63%を占め、昨年度より19%上がりました。児童の読書離れがうかがわれる昨今、授業中に早く課題を終えたときや、給食後の5分程度、また、休み時間等に進んで読書をする児童の姿が見られます。PTAボランティアによる読み聞かせ活動も続きます。朝の時間に読書に親しめる時間を設定していきます。

Q 12 : 児童は、自分の思いをことばで上手に伝えることができる。

< R 4 年度 >

< R 5 年度 >

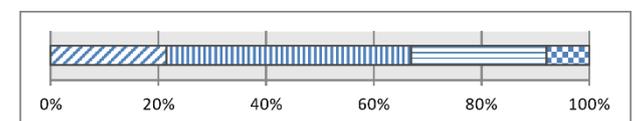
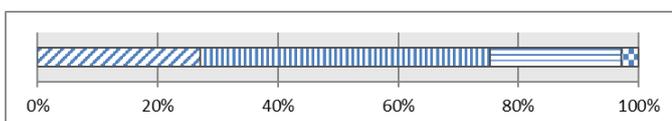


回答4と3が73%を占め、昨年度より7%上がりました。授業展開に話し合い活動を意図的に取り入れ、課題について自分で考え、考えたことを隣の席やグループの友達に伝える活動、さらに、学級全体に伝える活動を大切にしています。自分の思いや考えを自分のことばで発信できる力を育てていきたいと考えます。

Q 13 : 学校の施設は充実していて、環境も整っている。

< R 4 年度 >

< R 5 年度 >

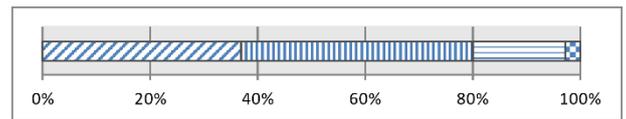
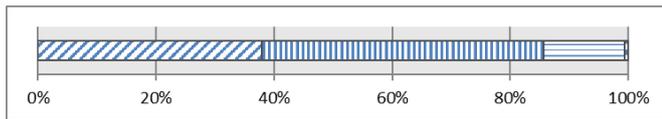


回答4と3が67%を占めました。昨年度より9%程度下がりました。一人一台のタブレット端末や各学級にプロジェクターが設置され、ICT機器を活用した学習環境の整備が進んでいます。校舎やプール、体育館などの老朽化が進む中、限られた予算の中で必要な修繕を計画的に行い、安全な環境づくりに努めます。

Q14：各種のたよりやホームページは学校の様子をよく伝えている。

< R 4 年度 >

< R 5 年度 >



回答4と3が80%を占め、昨年度より6%下がりました。本年度も、毎日のホームページの更新に加え、学校だより「草平の灯」を発行し、学級や学年、学校の様子をより分かりやすくお伝えできるように工夫しました。引き続き、学校の様子について保護者や地域の皆様に、適時、情報発信ができるように努めます。

〈まとめ〉

新型コロナウイルス感染症対策を適切に講じつつ、学校の様々な教育活動もしっかりと進めていくことができました。保護者アンケートにおいては、「児童は、自分の思いをことばで上手に伝えることができる」の項目、「児童は、読書に親しんでいる」の項目で、昨年度と比べ平均値スコアが上昇しました。その反面、「児童は、家庭学習によく取り組んでいる」の項目、「教職員は、児童を十分理解し、児童も教職員を信頼している」の項目の平均値スコアが下降しました。

学習においては、ICT機器を活用し、児童が主体的に取り組む授業を目指して、その効果的な活用方法を検討し、教職員の研修を重ねています。今後は、さらに効果的な持ち帰りを検討していき、宿題のひとつのツールとして、併せて、家庭学習の仕方の指導を行い、家庭学習の習慣の定着を図っていきます。

児童理解においては、日頃から小さなことも書き留めることを習慣にし、集めた情報を経年化し、担任が替わっても情報の伝達ができるようにしています。教職員が日頃から児童をよく観て、よく感じ、問題が起こった場合は、「全職員で共有」、「複数で迅速な対応」をし、組織的に動くことができる教職員集団を目指していきます。

今後も、児童一人一人を大切にしたいあたたかい学級・学年経営を基盤に、学力の基礎基本を定着させる教育活動を目指して教職員がチームとなって取り組みます。また、自己肯定感や自己有用感を一人一人が味わえるよう家庭・地域の方にも積極的に教育活動に参加していただきながら草平小の教職員全員で育てていく体制で進めていきます。引き続き、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。